

## 荒磯橋が塩害・凍害に強い橋になります

位置図



国道7号由利本荘市岩城内道川地内の荒磯橋は長年の塩風や凍結抑制剤の影響により劣化が進行したため、下部工の補修や耐震補強、上部工の架け替え工事を行っています。

今回の工事で架けた新しい橋は、桁内の鉄筋を樹脂塗料で被覆した錆びにくい鉄筋を使用したり、コンクリート表面に吸水防止剤を塗ることで浸透する塩分を防いだりし、塩害・凍害に対して強い、耐久性の高い橋になります。

【旧橋の劣化状況】



塩風や融雪剤の影響でコンクリートのひび割れや鋼材の錆が進行



【塩害に対する工夫】



樹脂塗料で被覆した錆びにくい鉄筋を使用

【工事の状況】



①下部工の補強状況



②橋桁を架けている状況



③上部工完成

現在、下部工の補修・補強から上部工の橋桁架け替え・高欄設置まで完了しました。

引き続き、新しい橋への切り替えへ向けて橋前後の舗装工事などを実施していきます。工事期間中は、交通規制等でご迷惑をお掛けしますが、工事へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

○お問い合わせ先○

本荘国道維持出張所「本荘こくどう通信」担当 まで

〒015-0013 由利本荘市石脇字田尻野18 電話:0184-22-8558 FAX:0184-23-6264

<http://www.thr.mlit.go.jp/akita/honjou/index.html> 【本荘国道維持出張所のホームページを開設しました】